

足立区立保育所の指定管理者の指定について

足立区立やよい保育園		
資料 1 - 1	指定管理者選定結果集計表（第一次審査）	P. 1
資料 1 - 2	指定管理者選定結果集計表（第二次審査）	P. 3
資料 1 - 3	指定管理者候補者の概要	P. 4
資料 1 - 4	保育所運営方針及び年間収支計画の概要	P. 5
足立区立さつき保育園		
資料 2 - 1	指定管理者選定結果集計表（第一次審査）	P. 6
資料 2 - 2	指定管理者選定結果集計表（第二次審査）	P. 8
資料 2 - 3	指定管理者候補者の概要	P. 9
資料 2 - 4	保育所運営方針及び年間収支計画の概要	P. 10
足立区立せきや保育園		
資料 3 - 1	指定管理者選定結果集計表（第一次審査）	P. 11
資料 3 - 2	指定管理者選定結果集計表（第二次審査）	P. 13
資料 3 - 3	指定管理者候補者の概要	P. 14
資料 3 - 4	保育所運営方針及び年間収支計画の概要	P. 15
足立区立興本保育園		
資料 4 - 1	指定管理者選定結果集計表（第一次審査）	P. 16
資料 4 - 2	指定管理者選定結果集計表（第二次審査）	P. 18
資料 4 - 3	指定管理者候補者の概要	P. 19
資料 4 - 4	保育所運営方針及び年間収支計画の概要	P. 20
足立区立竹の塚北保育園		
資料 5 - 1	指定管理者選定結果集計表（第一次審査）	P. 21
資料 5 - 2	指定管理者選定結果集計表（第二次審査）	P. 23
資料 5 - 3	指定管理者候補者の概要	P. 24
資料 5 - 4	保育所運営方針及び年間収支計画の概要	P. 25

資料1-1 足立区立やよい保育園指定管理者選定結果集計表(第一次審査)

令和6年7月31日実施

		配点	博友会	A法人	
1 事業計画・保育園運営		700	459	494	
(1)保育園運営	ア	保育園の運営方針や保育理念が的確である。年間計画が適切である。	70	47	49
	イ	運営施設に対する法人本部の支援体制が整っている。	70	40	52
(2)保育課程	ア	年齢別に発達過程を踏まえた保育のねらいや内容の記載が適切である。	70	38	48
	イ	食育計画・保健計画のねらいや具体的な内容の記載が適切である。	70	50	47
	ウ	乳児と幼児の年間指導計画のねらいや内容が適切である。	70	43	56
(3)幼児教育・保育	ア	足立区教育・保育の質ガイドラインを踏まえ、教育・保育の質の向上のための取組みが提案されている。	70	46	45
	イ	法人が考える幼児教育の取組みについての提案に具体性や工夫がある。	70	49	49
(4)地域との連携		地域との交流及び、地域の環境や人材等の資源を活用した保育の取組みに工夫がある。	70	52	47
(5)引継ぎ保育	アイ	募集要項の内容にそった引継ぎ期間や職員配置に工夫がある。移行開設準備経費についての有効な経費の使い方の提案がある。 ※ 引継ぎ保育の必要がない場合(現在の運営事業者)は基準点とする。	70	42	53
(6)自治体の指導検査の結果		指導検査の指摘事項がない。(指摘事項があった場合は、指摘事項の内容によって評価する。軽度な場合や改善があれば基準点とする。) ※ 指導検査を受けていない場合は基準点とする。	70	52	48
2 保育サービス		350	252	256	
(1)特別保育事業		産休明け保育・延長保育・年末保育・発達支援児保育・乳幼児すこやか相談の実施に当たって工夫がある。	70	49	50
(2)家庭への情報発信		日常的な連絡やお知らせの情報提供を発信する目的が明確で、わかりやすい表現になるよう工夫している。	70	52	55
(3)保護者との連携		保護者と保育園が連携して行う取組みは、子育て支援や親同士の仲間作りにつながる工夫がある。	70	47	49
(4)苦情対応の体制		苦情対応の仕組みが的確である。	70	54	54
(5)第三者評価制度	アイウ	評価の内容から園運営が充実していることが読み取れる。受審結果の活用方法が的確である。第三者評価受審に対する考え方が的確である。	70	50	48
3 職員管理		420	299	277	
(1)職員の採用計画、職員配置及び就業環境	ア	職員の新規採用については、実現可能で的確である。	70	48	50
	イ	職員の人件費が、支出全体に占める割合や個々に支払う金額としての的確である。	70	52	44
	ウ	職員の配置計画が適切であることに加えて、保育の質を向上するための処遇改善など、人材を確保する工夫がある。	70	51	40
(2)人材育成	ア	人材育成計画に基づいた方針や、社会人としての育成についての考え方が的確である。	70	51	48
	イ	保育士の質の向上にむけた研修の計画が的確である。	70	47	48
(3)職員の健康管理	アイウ	日々の健康チェックに努めている。職員の健康増進のための工夫がある。職員の健康管理や健康に関する研修が計画的に工夫されている。	70	50	47

4 危機管理		840	559	592	
(1)施設整備等の安全管理、事故防止	ア イ	通常保育の中で園児が安全に生活できるように、施設の点検、保全管理が適切である。 子どもの安全教育等についての計画が適切である。	140	97	100
(2)避難訓練	ア	災害時における職員の役割分担や共通確認すべき事項が的確である。	70	48	49
	イ	年間避難訓練計画において、計画にねらいや災害の種別、発生時刻、発生場所等をバランスよく工夫して設定している。	70	46	47
(3)不審者訓練		不審者対応訓練を計画的に実施し、子どもの安全確保や不審者侵入の体制が整っている。	70	51	51
(4)事故発生時の対応、連絡体制等		事故防止のための対策や発生時の初期対応、その後の手順が的確である。	140	96	102
(5)災害対策	ア	大災害時における園児の避難方法や安全確保が的確である。	70	47	50
	イ	保護者にむけて、園児の避難方法や連絡方法、帰宅困難時の対応についての情報提供を工夫している。	70	49	54
(6)虐待への対応		児童虐待防止の取組みが的確である。	70	51	55
(7)個人情報保護		個人情報取扱マニュアルが整備され、個人情報保護対策が的確である。	140	74	84
5 園児の健康管理		490	333	361	
(1)医療機関との連携、園児の健康管理	ア	日常の健康管理や医療機関との連携で、園児の健康管理が的確である。	70	49	47
	イ	乳幼児突然死症候群の予防と対応についての考え方及びチェック体制が的確である。	70	46	50
(2)衛生管理		衛生管理や感染症マニュアルの内容が的確である。	70	40	52
(3)給食	ア	季節感や栄養バランスを考えた献立となっている。	70	50	52
	イ ウ	食育の取組みは、食材や楽しく食べることへの関心等に工夫がある。 延長保育で夕食が必要な園児への提供内容に工夫がある。	70	52	51
(4)食物アレルギー児への対応		食物アレルギー児対応マニュアルに沿った対応が適切である。	140	96	109
6 経営の安定性（経費に関すること）		700	622	440	
(1)安定性		財政的なリスクが少なく、保育サービスの提供のための保育内容充実や職員体制、研修が、経費の中で実施できる(財務診断結果を反映)。	280	280	168
(2)収益性		運営能力が良好で経営能力が高い。(資料:経営評価書)	210	171	139
(3)経営効率		効率的・効果的かつ計画的である。(資料:経営評価書)	210	171	133
小 計		3,500	2,524	2,420	
7 加点項目			125	48	
(1)区内事業者加点(総得点の2~5%)			125	0	
(2)ワークライフバランス推進企業に認定(総得点の2%)			0	48	
第一次審査最終得点			2,649	2,468	
得点割合			75.7%	70.5%	

第一次審査の結果、総得点の6割を満たした2事業者が、第二次審査の対象となった。

資料 1 - 2 足立区立やよい保育園指定管理者選定結果集計表（第二次審査）

令和6年8月7日実施

審査項目	配点	博友会	A法人
1 施設運営の取組み、姿勢	2,100	1,520	1,450
(1) 保育事業方針が的確で、保育環境整備や保育内容に工夫がある。 (2) 指定管理園の園運営に対する法人の方針が的確であり、提案に実行性がある。 (3) 管理運営経費を、適切に支出する収支計画が立てられている。			
2 保育・教育の取組みの実行性	1,400	1,010	1,040
(1) 保護者が子どもの成長を確信して喜びを得られるための工夫があり、効果が見込まれる。 (2) 小学校との連携の取組みは、子どもの発達の連続性を意識している。 (3) 足立区教育・保育の質ガイドラインに沿った保育や幼児教育の取組みについての提案に具体性がある。 (4) 日ごろの保育に関する幼稚園、保育所、小学校等との連携に関する考え方が適切である。			
3 人材の確保・育成及び職員の管理の実行性	1,400	1,020	1,060
(1) 職員の新規採用計画及び人材確保策が実現可能であり、処遇改善等により就労環境の向上を図っている。 (2) 新人研修や人材育成研修による保育士の資質向上のための研修が計画的かつ適切である。 (3) 職場での保育実践や研修等を通じて保育の専門性を高めるとともに、共通認識を持つ工夫が適切である。 (4) 職員の自己評価や課題について、園長が職員指導をするしくみが適切である。 (5) 職員の健康管理や人事配置、ローテーションを考慮し、円滑な園運営に反映させる考えが適切である。			
4 危機管理対応の実行性	1,400	1,020	930
(1) 事故や災害発生時の対応が的確であり、提案に実効性がある。 (2) 虐待防止マニュアルが整備され、虐待への対応及び考え方が適切である。 (3) 個人情報取扱マニュアルが適切に運用され、個人情報保護対策に実効性がある。 (4) 食物アレルギー児対応マニュアルが整備され、医療機関と連携した対応が考えられている。			
5 園長予定者ヒアリング＝園長の適性或姿勢	2,100	1,660	1,590
(1) 保護者からの相談や苦情内容の論点整理をし、的確かつ誠実な対応ができる。 (2) 園運営に対する熱意と意欲があり、倫理観に裏付けられた人間性或専門知識をもって職員指導ができる。 (3) 災害、事故、疾病等に適切な対応ができる危機管理能力がある。			
6 既存園の实地調査	2,100	1,435	1,617
保育環境・保育内容・衛生管理・安全管理が適切である。			
合計点【A】	10,500	7,665	7,687
7 減点項目【B】 （事故等の性質や再発防止策の実施状況）	(減点割合)	0.0%	-5.0%
			-57
第二次審査最終得点【A】－【B】	10,500	7,665	7,630
得点率		73.0%	72.7%

第二次審査の結果、最も得点の高かった「社会福祉法人博友会」が指定管理者選定候補者となった。

資料 1 - 3 指定管理者候補者の概要

1 指定管理者候補者の概要

団体名（代表者名）	社会福祉法人博友会（理事長 川下 勝利）
主たる事務所の所在地	東京都足立区西新井栄町一丁目7番8号
設立年月日	昭和45年6月8日
目的	1 保育所の経営 2 一時預かり事業の経営
運営実績	認可保育園 3カ所を運営
区内における運営施設	足立ひまわり保育園 中部ひまわり保育園 足立区立やよい保育園（公設民営）
区内保育園における指定管理の実績	足立区立やよい保育園 平成28年4月1日～令和8年3月31日（10年間）
他自治体の保育園における指定管理の実績	なし

2 職員平均継続年数及び平均給与

(1) 平均勤続年数（各年4月1日時点）

平成26年	令和6年
約8年1か月	約16年3か月

(2) 平均給与（月額）

種別	平成25年	令和5年
管理職	708,981円	673,359円
常勤職員	279,700円	294,518円
非常勤職員	175,000円	209,042円
短時間労働者 （時給制）	950円	1,269円

※ 都の最低賃金基準は平成25年10月19日時点で869円、令和5年10月1日時点で1,113円となっており、いずれも基準を上回っている。

資料 1－4 保育所運営方針及び年間収支計画の概要

1 保育所運営方針の概要

(1) 施設運営における重点項目

- ア 子どもたちの発達が保障され、仲間とともに生き生きと育つ
- イ 働く父母が安心して預けられる
- ウ 職員にとって働きがいがある
- エ 大人たちが力を合わせ豊かな子育てを実現する

(2) 保育目標

一人ひとりの子どもを大切にし、その年齢なりの発達を押しさえながら、集団の生活を通して以下のような子供を育てることを目標にする。

- ア 心身共に健康で情緒の安定した子ども
- イ よく見、よく聞き、よく考え、自己表現出来る子ども
- ウ 自分のことは自分でし、仲間と育ち合う子ども

2 年間収支計画の概要

		令和 8 年度 (運営初年度)	令和 1 2 年度 (運営 5 年度)
収入	指定管理委託料	204,360,291 円	208,478,253 円
	その他利用料収入等	2,411,350 円	2,411,350 円
	計	206,771,641 円	210,889,603 円
支出	人件費	166,898,933 円	170,156,677 円
	事業費	21,480,000 円	22,240,000 円
	事務費	10,663,200 円	10,703,200 円
	本部経費	0 円	0 円
	その他支出	3,366,350 円	3,366,350 円
	計	202,408,483 円	206,466,227 円
収支差額		4,363,158 円	4,423,376 円

資料2-1 足立区立さつき保育園指定管理者選定結果集計表(第一次審査)

令和6年7月31日実施

		配点	江北会	B法人	
1 事業計画・保育園運営		700	491	494	
(1)保育園運営	ア	保育園の運営方針や保育理念が的確である。年間計画が適切である。	70	49	49
	イ	運営施設に対する法人本部の支援体制が整っている。	70	48	52
(2)保育課程	ア	年齢別に発達過程を踏まえた保育のねらいや内容の記載が適切である。	70	55	48
	イ	食育計画・保健計画のねらいや具体的な内容の記載が適切である。	70	49	47
	ウ	乳児と幼児の年間指導計画のねらいや内容が適切である。	70	51	56
(3)幼児教育・保育	ア	足立区教育・保育の質ガイドラインを踏まえ、教育・保育の質の向上のための取組みが提案されている。	70	52	45
	イ	法人が考える幼児教育の取組みについての提案に具体性や工夫がある。	70	51	49
(4)地域との連携		地域との交流及び、地域の環境や人材等の資源を活用した保育の取組みに工夫がある。	70	51	47
(5)引継ぎ保育	アイ	募集要項の内容にそった引継ぎ期間や職員配置に工夫がある。移行開設準備経費についての有効な経費の使い方の提案がある。 ※ 引継ぎ保育の必要がない場合(現在の運営事業者)は基準点とする。	70	42	53
(6)自治体の指導検査の結果		指導検査の指摘事項がない。(指摘事項があった場合は、指摘事項の内容によって評価する。軽度な場合や改善があれば基準点とする。) ※ 指導検査を受けていない場合は基準点とする。	70	43	48
2 保育サービス		350	247	256	
(1)特別保育事業		産休明け保育・延長保育・年末保育・発達支援児保育・乳幼児すこやか相談の実施に当たって工夫がある。	70	49	50
(2)家庭への情報発信		日常的な連絡やお知らせの情報提供を発信する目的が明確で、わかりやすい表現になるよう工夫している。	70	51	55
(3)保護者との連携		保護者と保育園が連携して行う取組みは、子育て支援や親同士の仲間作りにつながる工夫がある。	70	49	49
(4)苦情対応の体制		苦情対応の仕組みが的確である。	70	48	54
(5)第三者評価制度	ア	評価の内容から園運営が充実していることが読み取れる。	70	50	48
	イ	受審結果の活用方法が的確である。			
	ウ	第三者評価受審に対する考え方が的確である。			
3 職員管理		420	306	277	
(1)職員の採用計画、職員配置及び就業環境	ア	職員の新規採用については、実現可能で的確である。	70	47	50
	イ	職員の人件費が、支出全体に占める割合や個々に支払う金額としての的確である。	70	51	44
	ウ	職員の配置計画が適切であることに加えて、保育の質を向上するための処遇改善など、人材を確保する工夫がある。	70	55	40
(2)人材育成	ア	人材育成計画に基づいた方針や、社会人としての育成についての考え方が的確である。	70	52	48
	イ	保育士の質の向上にむけた研修の計画が的確である。	70	56	48
(3)職員の健康管理	アイウ	日々の健康チェックに努めている。 職員の健康増進のための工夫がある。 職員の健康管理や健康に関する研修が計画的に工夫されている。	70	45	47

4 危機管理		840	586	592	
(1)施設整備等の安全管理、事故防止	ア イ	通常保育の中で園児が安全に生活できるように、施設の点検、安全管理が適切である。 子どもの安全教育等についての計画が適切である。	140	101	100
(2)避難訓練	ア	災害時における職員の役割分担や共通確認すべき事項が的確である。	70	49	49
	イ	年間避難訓練計画において、計画にねらいや災害の種別、発生時刻、発生場所等をバランスよく工夫して設定している。	70	50	47
(3)不審者訓練		不審者対応訓練を計画的に実施し、子どもの安全確保や不審者侵入の体制が整っている。	70	51	51
(4)事故発生時の対応、連絡体制等		事故防止のための対策や発生時の初期対応、その後の手順が的確である。	140	104	102
(5)災害対策	ア	大災害時における園児の避難方法や安全確保が的確である。	70	50	50
	イ	保護者にむけて、園児の避難方法や連絡方法、帰宅困難時の対応についての情報提供を工夫している。	70	48	54
(6)虐待への対応		児童虐待防止の取組みが的確である。	70	49	55
(7)個人情報保護		個人情報取扱マニュアルが整備され、個人情報保護対策が的確である。	140	84	84
5 園児の健康管理		490	327	361	
(1)医療機関との連携、園児の健康管理	ア	日常の健康管理や医療機関との連携で、園児の健康管理が的確である。	70	47	47
	イ	乳幼児突然死症候群の予防と対応についての考え方及びチェック体制が的確である。	70	44	50
(2)衛生管理		衛生管理や感染症マニュアルの内容が的確である。	70	53	52
(3)給食	ア	季節感や栄養バランスを考えた献立となっている。	70	50	52
	イ ウ	食育の取組みは、食材や楽しく食べることへの関心等に工夫がある。 延長保育で夕食が必要な園児への提供内容に工夫がある。	70	52	51
(4)食物アレルギー児への対応		食物アレルギー児対応マニュアルに沿った対応が適切である。	140	81	109
6 経営の安定性（経費に関すること）		700	622	440	
(1)安定性		財政的なリスクが少なく、保育サービスの提供のための保育内容充実や職員体制、研修が、経費の中で実施できる(財務診断結果を反映)。	280	280	168
(2)収益性		運営能力が良好で経営能力が高い。(資料:経営評価書)	210	168	139
(3)経営効率		効率的・効果的かつ計画的である。(資料:経営評価書)	210	174	133
小 計		3,500	2,579	2,420	
7 加点項目			130	48	
(1)区内事業者加点(総得点の2~5%)			130	0	
(2)ワークライフバランス推進企業に認定(総得点の2%)			0	48	
第一次審査最終得点			2,709	2,468	
得点割合			77.4%	70.5%	

第一次審査の結果、総得点の6割を満たした2事業者が、
第二次審査の対象となった。

資料 2-2 足立区立さつき保育園指定管理者選定結果集計表（第二次審査）

令和6年8月7日実施

審査項目	配点	江北会	B法人
1 施設運営の取組み、姿勢	2,100	1,490	1,450
(1) 保育事業方針が的確で、保育環境整備や保育内容に工夫がある。 (2) 指定管理園の園運営に対する法人の方針が的確であり、提案に実行性がある。 (3) 管理運営経費を、適切に支出する収支計画が立てられている。			
2 保育・教育の取組みの実行性	1,400	1,070	1,040
(1) 保護者が子どもの成長を確信して喜びを得られるための工夫があり、効果が見込まれる。 (2) 小学校との連携の取組みは、子どもの発達の連続性を意識している。 (3) 足立区教育・保育の質ガイドラインに沿った保育や幼児教育の取組みについての提案に具体性がある。 (4) 日ごろの保育に関する幼稚園、保育所、小学校等との連携に関する考え方が適切である。			
3 人材の確保・育成及び職員の管理の実行性	1,400	1,070	1,060
(1) 職員の新規採用計画及び人材確保策が実現可能であり、処遇改善等により就労環境の向上を図っている。 (2) 新人研修や人材育成研修による保育士の資質向上のための研修が計画的かつ適切である。 (3) 職場での保育実践や研修等を通じて保育の専門性を高めるとともに、共通認識を持つ工夫が適切である。 (4) 職員の自己評価や課題について、園長が職員指導をするしくみが適切である。 (5) 職員の健康管理や人事配置、ローテーションを考慮し、円滑な園運営に反映させる考えが適切である。			
4 危機管理対応の実行性	1,400	970	930
(1) 事故や災害発生時の対応が的確であり、提案に実効性がある。 (2) 虐待防止マニュアルが整備され、虐待への対応及び考え方が適切である。 (3) 個人情報取扱マニュアルが適切に運用され、個人情報保護対策に実効性がある。 (4) 食物アレルギー児対応マニュアルが整備され、医療機関と連携した対応が考えられている。			
5 園長予定者ヒアリング＝園長の適性或姿勢	2,100	1,370	1,460
(1) 保護者からの相談や苦情内容の論点整理をし、的確かつ誠実な対応ができる。 (2) 園運営に対する熱意と意欲があり、倫理観に裏付けられた人間性或専門知識をもって職員指導ができる。 (3) 災害、事故、疾病等に適切な対応ができる危機管理能力がある。			
6 既存園の实地調査	2,100	1,617	1,617
保育環境・保育内容・衛生管理・安全管理が適切である。			
合計点【A】	10,500	7,587	7,557
7 減点項目【B】 （事故等の性質や再発防止策の実施状況）	(減点割合)	-6.0%	-5.0%
		-67	-56
第二次審査最終得点【A】－【B】	10,500	7,520	7,501
得点率		71.6%	71.4%

第二次審査の結果、最も得点の高かった「社会福祉法人江北会」が指定管理者選定候補者となった。

資料 2—3 指定管理者候補者の概要

1 指定管理者候補者の概要

団体名（代表者名）	社会福祉法人江北会（理事長 野口 澄夫）
主たる事務所の所在地	東京都足立区江北三丁目17番4号
設立年月日	平成6年3月30日
目的	保育所の経営
運営実績	認可保育園 2カ所を運営
区内における運営施設	江北保育園 足立区立さつき保育園（公設民営）
区内保育園における指定管理の実績	足立区立さつき保育園 平成18年4月1日～平成28年3月31日（10年間） 平成28年4月1日～令和8年3月31日（10年間） 足立区立やよい保育園 平成18年4月1日～平成28年3月31日（10年間）
他自治体の保育園における指定管理の実績	なし

2 職員平均継続年数及び平均給与

(1) 平均勤続年数（各年4月1日時点）

平成26年	令和6年
約8年2か月	約14年1か月

(2) 平均給与（月額）

種別	平成25年	令和5年
管理職	562,874円	504,761円
常勤職員	279,876円	330,020円
非常勤職員	なし	236,507円
短時間労働者 （時給制）	987円	1,219円

※ 都の最低賃金基準は平成25年10月19日時点で869円、令和5年10月1日時点で1,113円となっており、いずれも基準を上回っている。

資料 2 - 4 保育所運営方針及び年間収支計画の概要

1 保育所運営方針の概要

以下の方針をもって、保育を進める。

- (1) 子どもたちの発達が保障され、仲間とともに生き生きと育つ保育園
- (2) 働く保護者が安心して預けられる保育園
- (3) 職員にとって働きがいのある保育園
- (4) 大人たちが力を合わせ豊かな子育てを実現する保育園

2 年間収支計画の概要

		令和 8 年度 (運営初年度)	令和 1 2 年度 (運営 5 年度)
収入	指定管理委託料	230,448,090 円	238,645,479 円
	その他利用料収入等	3,009,550 円	3,009,550 円
	計	233,457,640 円	241,655,029 円
支出	人件費	203,620,398 円	211,900,589 円
	事業費	9,000,000 円	9,000,000 円
	事務費	18,345,000 円	18,785,000 円
	本部経費	400,000 円	400,000 円
	その他支出	1,000,000 円	1,000,000 円
	計	232,365,398 円	241,085,589 円
収支差額		1,092,242 円	569,440 円

資料3-1 足立区立せきや保育園指定管理者選定結果集計表(第一次審査)

令和6年7月31日実施

		配点	桑の実会	C法人	D法人	E法人	
1 事業計画・保育園運営		700	521	494	504	473	
(1)保育園運営	ア	保育園の運営方針や保育理念が的確である。年間計画が適切である。	70	52	49	50	46
	イ	運営施設に対する法人本部の支援体制が整っている。	70	49	52	52	44
(2)保育課程	ア	年齢別に発達過程を踏まえた保育のねらいや内容の記載が適切である。	70	56	48	57	53
	イ	食育計画・保健計画のねらいや具体的な内容の記載が適切である。	70	55	47	57	55
	ウ	乳児と幼児の年間指導計画のねらいや内容が適切である。	70	58	56	54	49
(3)幼児教育・保育	ア	足立区教育・保育の質ガイドラインを踏まえ、教育・保育の質の向上のための取組みが提案されている。	70	54	45	42	45
	イ	法人が考える幼児教育の取組みについての提案に具体性や工夫がある。	70	55	49	45	44
(4)地域との連携		地域との交流及び、地域の環境や人材等の資源を活用した保育の取組みに工夫がある。	70	53	47	48	43
(5)引継ぎ保育	ア イ	募集要項の内容にそった引継ぎ期間や職員配置に工夫がある。 移行開設準備経費についての有効な経費の使い方の提案がある。 ※ 引継ぎ保育の必要がない場合(現在の運営事業者)は基準点とする。	70	42	53	55	47
(6)自治体の指導検査の結果		指導検査の指摘事項がない。(指摘事項があった場合は、指摘事項の内容によって評価する。軽度な場合や改善があれば基準点とする。) ※ 指導検査を受けていない場合は基準点とする。	70	47	48	44	47
2 保育サービス		350	251	256	236	253	
(1)特別保育事業		産休明け保育・延長保育・年末保育・発達支援児保育・乳幼児すこやか相談の実施に当たって工夫がある。	70	50	50	46	45
(2)家庭への情報発信		日常的な連絡やお知らせの情報提供を発信する目的が明確で、わかりやすい表現になるよう工夫している。	70	51	55	46	56
(3)保護者との連携		保護者と保育園が連携して行う取組みは、子育て支援や親同士の仲間作りにつながる工夫がある。	70	54	49	47	51
(4)苦情対応の体制		苦情対応の仕組みが的確である。	70	46	54	49	50
(5)第三者評価制度	ア イ ウ	評価の内容から園運営が充実していることが読み取れる。 受審結果の活用方法が的確である。 第三者評価受審に対する考え方が的確である。	70	50	48	48	51
3 職員管理		420	306	283	276	283	
(1)職員の採用計画、職員配置及び就業環境	ア	職員の新規採用については、実現可能で的確である。	70	48	50	46	51
	イ	職員の人件費が、支出全体に占める割合や個々に支払う金額としての的確である。	70	50	44	40	43
	ウ	職員の配置計画が適切であることに加えて、保育の質を向上するための処遇改善など、人材を確保する工夫がある。	70	52	46	46	49
(2)人材育成	ア	人材育成計画に基づいた方針や、社会人としての育成についての考え方が的確である。	70	56	48	48	48
	イ	保育士の質の向上にむけた研修の計画が的確である。	70	52	48	52	48
(3)職員の健康管理	ア イ ウ	日々の健康チェックに努めている。 職員の健康増進のための工夫がある。 職員の健康管理や健康に関する研修が計画的に工夫されている。	70	48	47	44	44

4 危機管理		840	637	598	582	572	
(1)施設整備等の安全管理、事故防止	ア イ	通常保育の中で園児が安全に生活できるように、施設の点検、安全管理が適切である。 子どもの安全教育等についての計画が適切である。	140	103	100	99	93
(2)避難訓練	ア	災害時における職員の役割分担や共通確認すべき事項が的確である。	70	54	49	46	51
	イ	年間避難訓練計画において、計画にねらいや災害の種別、発生時刻、発生場所等をバランスよく工夫して設定している。	70	47	47	52	52
(3)不審者訓練		不審者対応訓練を計画的に実施し、子どもの安全確保や不審者侵入の体制が整っている。	70	50	51	46	48
(4)事故発生時の対応、連絡体制等		事故防止のための対策や発生時の初期対応、その後の手順が的確である。	140	109	102	102	96
(5)災害対策	ア	大災害時における園児の避難方法や安全確保が的確である。	70	56	50	47	47
	イ	保護者にむけて、園児の避難方法や連絡方法、帰宅困難時の対応についての情報提供を工夫している。	70	55	54	48	47
(6)虐待への対応		児童虐待防止の取組みが的確である。	70	55	55	51	51
(7)個人情報保護		個人情報取扱マニュアルが整備され、個人情報保護対策が的確である。	140	108	90	91	87
5 園児の健康管理		490	353	361	328	332	
(1)医療機関との連携、園児の健康管理	ア	日常の健康管理や医療機関との連携で、園児の健康管理が的確である。	70	50	47	47	49
	イ	乳幼児突然死症候群の予防と対応についての考え方及びチェック体制が的確である。	70	51	50	45	53
(2)衛生管理		衛生管理や感染症マニュアルの内容が的確である。	70	48	52	40	47
(3)給食	ア	季節感や栄養バランスを考えた献立となっている。	70	50	52	50	50
	イ ウ	食育の取組みは、食材や楽しく食べることへの関心等に工夫がある。 延長保育で夕食が必要な園児への提供内容に工夫がある。	70	52	51	50	49
(4)食物アレルギー児への対応		食物アレルギー児対応マニュアルに沿った対応が適切である。	140	102	109	96	84
6 経営の安定性（経費に関すること）		700	428	440	436	414	
(1)安定性		財政的なリスクが少なく、保育サービスの提供のための保育内容充実や職員体制、研修が、経費の中で実施できる(財務診断結果を反映)。	280	168	168	168	168
(2)収益性		運営能力が良好で経営能力が高い。(資料:経営評価書)	210	130	139	134	118
(3)経営効率		効率的・効果的かつ計画的である。(資料:経営評価書)	210	130	133	134	128
小 計		3,500	2,496	2,432	2,362	2,327	
7 加点項目			0	48	0	0	
(1)区内事業者加点(総得点の2~5%)			0	0	0	0	
(2)ワークライフバランス推進企業に認定(総得点の2%)			0	48	0	0	
第一次審査最終得点			2,496	2,480	2,362	2,327	
得点割合			71.3%	70.9%	67.5%	66.5%	

第一次審査の結果、総得点の6割を満たした上位3事業者が、
第二次審査の対象となった。

資料3-2 足立区立せきや保育園指定管理者選定結果集計表（第二次審査）

令和6年8月6日実施

審査項目	配点	桑の実会	C法人	D法人
1 施設運営の取組み、姿勢	2,100	1,580	1,460	1,330
(1) 保育事業方針が的確で、保育環境整備や保育内容に工夫がある。 (2) 指定管理園の園運営に対する法人の方針が的確であり、提案に実行性がある。 (3) 管理運営経費を、適切に支出する収支計画が立てられている。				
2 保育・教育の取組みの実行性	1,400	1,060	1,120	1,020
(1) 保護者が子どもの成長を確信して喜びを得られるための工夫があり、効果が見込まれる。 (2) 小学校との連携の取組みは、子どもの発達の連続性を意識している。 (3) 足立区教育・保育の質ガイドラインに沿った保育や幼児教育の取組みについての提案に具体性がある。 (4) 日ごろの保育に関する幼稚園、保育所、小学校等との連携に関する考え方が適切である。				
3 人材の確保・育成及び職員の管理の実行性	1,400	1,130	1,110	1,060
(1) 職員の新規採用計画及び人材確保策が実現可能であり、処遇改善等により就労環境の向上を図っている。 (2) 新人研修や人材育成研修による保育士の資質向上のための研修が計画的かつ適切である。 (3) 職場での保育実践や研修等を通じて保育の専門性を高めるとともに、共通認識を持つ工夫が適切である。 (4) 職員の自己評価や課題について、園長が職員指導をするしくみが適切である。 (5) 職員の健康管理や人事配置、ローテーションを考慮し、円滑な園運営に反映させる考えが適切である。				
4 危機管理対応の実行性	1,400	1,070	970	980
(1) 事故や災害発生時の対応が的確であり、提案に実効性がある。 (2) 虐待防止マニュアルが整備され、虐待への対応及び考え方が適切である。 (3) 個人情報取扱マニュアルが適切に運用され、個人情報保護対策に実効性がある。 (4) 食物アレルギー児対応マニュアルが整備され、医療機関と連携した対応が考えられている。				
5 園長予定者ヒアリング＝園長の適性や姿勢	2,100	1,610	1,320	1,470
(1) 保護者からの相談や苦情内容の論点整理をし、的確かつ誠実な対応ができる。 (2) 園運営に対する熱意と意欲があり、倫理観に裏付けられた人間性や専門知識をもって職員指導ができる。 (3) 災害、事故、疾病等に適切な対応ができる危機管理能力がある。				
6 既存園の实地調査	2,100	1,813	1,617	1,512
保育環境・保育内容・衛生管理・安全管理が適切である。				
合計点【A】	10,500	8,263	7,597	7,372
7 減点項目【B】 （事故等の性質や再発防止策の実施状況）	(減点割合)	-5.0%	-5.0%	-8.0%
		-60	-55	-83
第二次審査最終得点【A】－【B】	10,500	8,203	7,542	7,289
得点率		78.1%	71.8%	69.4%

第二次審査の結果、最も得点の高かった「社会福祉法人桑の実会」が指定管理者選定候補者となった。

資料 3-3 指定管理者候補者の概要

1 指定管理者候補者の概要

団体名（代表者名）	社会福祉法人桑の実会（理事長 濱野 賢一）
主たる事務所の所在地	埼玉県所沢市東狭山ヶ丘六丁目 2 8 3 5 番地 2
設立年月日	昭和 5 1 年 7 月 1 2 日
目的	1 保育所の経営 2 放課後児童健全育成事業の経営 3 特別養護老人ホームの経営 4 老人デイサービス事業の経営 など
運営実績	認可保育園 1 9 カ所 東京都認証保育所 1 カ所 認可外保育施設 1 カ所 学童保育室 1 0 カ所などを運営
区内における運営施設	Jキッズルミネ北千住保育園（東京都認証保育所） 足立区立せきや保育園（公設民営） せきや学童保育室、足立学童保育室、しまねっ子学童保育室 東栗原学童保育室、千寿学童保育室 桑の実ひとつや学童保育室 桑の実千住あけぼの学童保育室
区内保育園における指定管理の実績	足立区立せきや保育園 平成 1 8 年 4 月 1 日～平成 2 8 年 3 月 3 1 日（1 0 年間） 平成 2 8 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日（1 0 年間）
他自治体の保育園における指定管理の実績	狭山市立祇園保育所 令和 6 年 4 月 1 日～令和 1 1 年 3 月 3 1 日（5 年間）

2 職員平均継続年数及び平均給与

(1) 平均勤続年数（各年 4 月 1 日時点）

平成 2 6 年	令和 6 年
約 7 年 6 か月	約 1 1 年 8 か月

(2) 平均給与（月額）

種別	平成 2 5 年	令和 5 年
管理職	4 9 7, 7 3 0 円	6 1 2, 8 8 0 円
常勤職員	2 3 8, 2 1 4 円	3 9 6, 2 5 0 円
非常勤職員	なし	なし
短時間労働者 （時給制）	9 0 0 円	1, 2 1 0 円

※ 都の最低賃金基準は平成 2 5 年 1 0 月 1 9 日時点で 8 6 9 円、令和 5 年 1 0 月 1 日時点で 1, 1 1 3 円となっており、いずれも基準を上回っている。

資料 3-4 保育所運営方針及び年間収支計画の概要

1 保育所運営方針の概要

保育目標

(1) くつろぎと安らぎの空間

子どもたちが日々、安心・安全に過ごせるように保育環境を整え、子どもたちが遊び込める環境設定を大切にしてい

(2) わくわくを大切にする

子どもたちの興味・関心を大切に、わくわくする気持ちに寄り添った保育をしていく

(3) のびのびを大切にする

遊びや様々な経験の中で五感を鍛え情緒を育み、感性を磨き、強く優しく温かい「生きる力」を育てる

(4) みんな えがお

喜怒哀楽を素直に表現できるように見守りながら、夢や希望を抱き、皆が笑顔になれる保育をしていく

(5) 明るく楽しい保育園

子ども、職員、保護者、地域の方々が手と手をつなぎ、気持ちを一つにして、みんな仲良く、心地よい環境を作る

2 年間収支計画の概要

		令和 8 年度 (運営初年度)	令和 1 2 年度 (運営 5 年度)
収入	指定管理委託料	154,500,000 円	154,500,000 円
	その他利用料収入等	1,510,000 円	1,510,000 円
	計	156,010,000 円	156,010,000 円
支出	人件費	117,161,000 円	121,962,000 円
	事業費	19,774,000 円	19,770,000 円
	事務費	13,880,000 円	9,083,000 円
	本部経費	5,195,000 円	5,195,000 円
	その他支出	0 円	0 円
	計	156,010,000 円	156,010,000 円
収支差額		0 円	0 円

資料4-1 足立区立興本保育園指定管理者選定結果集計表(第一次審査)

令和6年7月31日実施

		配点	太陽会	F法人	G法人	
1 事業計画・保育園運営		700	491	494	473	
(1)保育園運営	ア	保育園の運営方針や保育理念が的確である。年間計画が適切である。	70	48	49	46
	イ	運営施設に対する法人本部の支援体制が整っている。	70	51	52	44
(2)保育課程	ア	年齢別に発達過程を踏まえた保育のねらいや内容の記載が適切である。	70	44	48	53
	イ	食育計画・保健計画のねらいや具体的な内容の記載が適切である。	70	52	47	55
	ウ	乳児と幼児の年間指導計画のねらいや内容が適切である。	70	54	56	49
(3)幼児教育・保育	ア	足立区教育・保育の質ガイドラインを踏まえ、教育・保育の質の向上のための取組みが提案されている。	70	57	45	45
	イ	法人が考える幼児教育の取組みについての提案に具体性や工夫がある。	70	50	49	44
(4)地域との連携		地域との交流及び、地域の環境や人材等の資源を活用した保育の取組みに工夫がある。	70	49	47	43
(5)引継ぎ保育	ア	募集要項の内容にそった引継ぎ期間や職員配置に工夫がある。	70	42	53	47
	イ	移行開設準備経費についての有効な経費の使い方の提案がある。 ※ 引継ぎ保育の必要がない場合(現在の運営事業者)は基準点とする。				
(6)自治体の指導検査の結果		指導検査の指摘事項がない。(指摘事項があった場合は、指摘事項の内容によって評価する。軽度な場合や改善があれば基準点とする。) ※ 指導検査を受けていない場合は基準点とする。	70	44	48	47
2 保育サービス		350	253	256	253	
(1)特別保育事業		産休明け保育・延長保育・年末保育・発達支援児保育・乳幼児すこやか相談の実施に当たって工夫がある。	70	47	50	45
(2)家庭への情報発信		日常的な連絡やお知らせの情報提供を発信する目的が明確で、わかりやすい表現になるよう工夫している。	70	53	55	56
(3)保護者との連携		保護者と保育園が連携して行う取組みは、子育て支援や親同士の仲間作りにつながる工夫がある。	70	48	49	51
(4)苦情対応の体制		苦情対応の仕組みが的確である。	70	52	54	50
(5)第三者評価制度	ア	評価の内容から園運営が充実していることが読み取れる。	70	53	48	51
	イ	受審結果の活用方法が的確である。				
	ウ	第三者評価受審に対する考え方が的確である。				
3 職員管理		420	295	283	283	
(1)職員の採用計画、職員配置及び就労環境	ア	職員の新規採用については、実現可能で的確である。	70	46	50	51
	イ	職員の人件費が、支出全体に占める割合や個々に支払う金額としての的確である。	70	51	44	43
	ウ	職員の配置計画が適切であることに加えて、保育の質を向上するための処遇改善など、人材を確保する工夫がある。	70	51	46	49
(2)人材育成	ア	人材育成計画に基づいた方針や、社会人としての育成についての考え方が的確である。	70	52	48	48
	イ	保育士の質の向上にむけた研修の計画が的確である。	70	52	48	48
(3)職員の健康管理	ア	日々の健康チェックに努めている。	70	43	47	44
	イ	職員の健康増進のための工夫がある。				
	ウ	職員の健康管理や健康に関する研修が計画的に工夫されている。				

4 危機管理		840	626	598	572
(1)施設整備等の安全管理、事故防止	ア 通常の保育の中で園児が安全に生活できるように、施設の点検、保安全管理が適切である。 イ 子どもの安全教育等についての計画が適切である。	140	112	100	93
(2)避難訓練	ア 災害時における職員の役割分担や共通確認すべき事項が的確である。	70	54	49	51
	イ 年間避難訓練計画において、計画にねらいや災害の種別、発生時刻、発生場所等をバランスよく工夫して設定している。	70	55	47	52
(3)不審者訓練	不審者対応訓練を計画的に実施し、子どもの安全確保や不審者侵入の体制が整っている。	70	50	51	48
(4)事故発生時の対応、連絡体制等	事故防止のための対策や発生時の初期対応、その後の手順が的確である。	140	98	102	96
(5)災害対策	ア 大災害時における園児の避難方法や安全確保が的確である。	70	57	50	47
	イ 保護者にむけて、園児の避難方法や連絡方法、帰宅困難時の対応についての情報提供を工夫している。	70	51	54	47
(6)虐待への対応	児童虐待防止の取組みが的確である。	70	51	55	51
(7)個人情報保護	個人情報取扱マニュアルが整備され、個人情報保護対策が的確である。	140	98	90	87
5 園児の健康管理		490	340	361	332
(1)医療機関との連携、園児の健康管理	ア 日常の健康管理や医療機関との連携で、園児の健康管理が的確である。	70	52	47	49
	イ 乳幼児突然死症候群の予防と対応についての考え方及びチェック体制が的確である。	70	47	50	53
(2)衛生管理	衛生管理や感染症マニュアルの内容が的確である。	70	47	52	47
(3)給食	ア 季節感や栄養バランスを考えた献立となっている。	70	53	52	50
	イ ウ 食育の取組みは、食材や楽しく食べることへの関心等に工夫がある。延長保育で夕食が必要な園児への提供内容に工夫がある。	70	52	51	49
(4)食物アレルギー児への対応	食物アレルギー児対応マニュアルに沿った対応が適切である。	140	89	109	84
6 経営の安定性（経費に関すること）		700	616	440	424
(1)安定性	財政的なリスクが少なく、保育サービスの提供のための保育内容充実や職員体制、研修が、経費の中で実施できる（財務診断結果を反映）。	280	280	168	168
(2)収益性	運営能力が良好で経営能力が高い。（資料：経営評価書）	210	171	139	128
(3)経営効率	効率的・効果的かつ計画的である。（資料：経営評価書）	210	165	133	128
小 計		3,500	2,621	2,432	2,337
7 加点項目			183	48	0
(1)区内事業者加点(総得点の2～5%)			130	0	0
(2)ワークライフバランス推進企業に認定(総得点の2%)			53	48	0
第一次審査最終得点			2,804	2,480	2,337
得点割合			80.1%	70.9%	66.8%

第一次審査の結果、総得点の6割を満たした3事業者が、第二次審査の対象となった。

資料4-2 足立区立興本保育園指定管理者選定結果集計表（第二次審査）

令和6年8月7日実施

審査項目	配点	太陽会	F法人	G法人
1 施設運営の取組み、姿勢	2,100	1,600	1,450	1,370
(1) 保育事業方針が的確で、保育環境整備や保育内容に工夫がある。 (2) 指定管理園の園運営に対する法人の方針が的確であり、提案に実行性がある。 (3) 管理運営経費を、適切に支出する収支計画が立てられている。				
2 保育・教育の取組みの実行性	1,400	1,140	1,040	1,000
(1) 保護者が子どもの成長を確信して喜びを得られるための工夫があり、効果が見込まれる。 (2) 小学校との連携の取組みは、子どもの発達の連続性を意識している。 (3) 足立区教育・保育の質ガイドラインに沿った保育や幼児教育の取組みについての提案に具体性がある。 (4) 日ごろの保育に関する幼稚園、保育所、小学校等との連携に関する考え方が適切である。				
3 人材の確保・育成及び職員の管理の実行性	1,400	1,090	1,060	1,000
(1) 職員の新規採用計画及び人材確保策が実現可能であり、処遇改善等により就労環境の向上を図っている。 (2) 新人研修や人材育成研修による保育士の資質向上のための研修が計画的かつ適切である。 (3) 職場での保育実践や研修等を通じて保育の専門性を高めるとともに、共通認識を持つ工夫が適切である。 (4) 職員の自己評価や課題について、園長が職員指導をするしくみが適切である。 (5) 職員の健康管理や人事配置、ローテーションを考慮し、円滑な園運営に反映させる考えが適切である。				
4 危機管理対応の実行性	1,400	1,070	930	910
(1) 事故や災害発生時の対応が的確であり、提案に実効性がある。 (2) 虐待防止マニュアルが整備され、虐待への対応及び考え方が適切である。 (3) 個人情報取扱マニュアルが適切に運用され、個人情報保護対策に実効性がある。 (4) 食物アレルギー児対応マニュアルが整備され、医療機関と連携した対応が考えられている。				
5 園長予定者ヒアリング＝園長の適性や姿勢	2,100	1,850	1,460	1,855
(1) 保護者からの相談や苦情内容の論点整理をし、的確かつ誠実な対応ができる。 (2) 園運営に対する熱意と意欲があり、倫理観に裏付けられた人間性や専門知識をもって職員指導ができる。 (3) 災害、事故、疾病等に適切な対応ができる危機管理能力がある。				
6 既存園の实地調査	2,100	1,862	1,617	1,358
保育環境・保育内容・衛生管理・安全管理が適切である。				
合計点【A】	10,500	8,612	7,557	7,493
7 減点項目【B】 （事故等の性質や再発防止策の実施状況）	(減点割合)	0.0%	-4.0%	0.0%
		0	-46	0
第二次審査最終得点【A】－【B】	10,500	8,612	7,511	7,493
得点率		82.0%	71.5%	71.4%

第二次審査の結果、最も得点の高かった「社会福祉法人太陽会」が指定管理者選定候補者となった。

資料4-3 指定管理者候補者の概要

1 指定管理者候補者の概要

団体名（代表者名）	社会福祉法人太陽会（理事長 北守 正子）
主たる事務所の所在地	東京都足立区鹿浜五丁目28番18号
設立年月日	昭和53年1月10日
目的	1 保育所の経営 2 特別養護老人ホームの経営 3 老人短期入所事業の経営
運営実績	認可保育園 4カ所 認可外保育施設 1カ所 特別養護老人ホーム 1カ所 を運営
区内における運営施設	太陽保育園、千住保育園、北千住太陽保育園 足立区立興本保育園（公設民営） 足立区立新田おひさま保育園（公設民営・認可外）
区内保育園における指定管理の実績	足立区立興本保育園 平成28年4月1日～令和 8年3月31日（10年間） 足立区立新田おひさま保育園 平成23年4月1日～令和 5年3月31日（12年間） 令和 5年4月1日～令和10年3月31日（5年間） 足立区立千住保育園 平成25年4月1日～令和 5年3月31日（10年間）
他自治体の保育園における指定管理の実績	なし

2 職員平均継続年数及び平均給与

(1) 平均勤続年数（各年4月1日時点）

平成26年	令和6年
約4年9か月	約5年3か月

(2) 平均給与（月額）

種別	平成25年	令和5年
管理職	428,693円	524,929円
常勤職員	280,522円	313,522円
非常勤職員	178,303円	201,229円
短時間労働者 （時給制）	1,000円	1,120円

※ 都の最低賃金基準は平成25年10月19日時点で869円、令和5年10月1日時点で1,113円となっており、いずれも基準を上回っている。

資料 4-4 保育所運営方針及び年間収支計画の概要

1 保育所運営方針の概要

(1) 保育理念

「すてきな仲間とともにあゆもう」

子ども同士、保育に携わる職員、地域の人すべての人を「すてきな仲間」として、ともに歩み、成長していく保育園を目指している。

(2) 保育方針

ア 愛されていることを感じ、安心して過ごせる場所を目指す。

イ 楽しさ、喜び、感動を共感する中で「すてきな仲間」として認め合い、助け合い、育ち合っている集団づくりを目指す。

ウ 一人ひとりが夢中になっていることを認め、人に対する愛情と信頼関係を築き、人とかかわる力を家庭と一緒に育てていく。

エ 地域、保護者とともに子どもの成長を見守り、喜びを共有していく。

(3) 保育目標

ア 心身ともに健康で「遊ぶ」「食べる」「眠る」を気持ちよく行える子ども

イ さまざまな経験を積み重ねながら、自分で考え行動できる子ども

ウ 大切にされていることを感じ、自分を好きと感じる子ども

エ 仲間と共同的活動のできる子ども

2 年間収支計画の概要

		令和 8 年度 (運営初年度)	令和 1 2 年度 (運営 5 年度)
収入	指定管理委託料	182,400,000 円	186,203,874 円
	その他利用料収入等	1,446,000 円	1,446,000 円
	計	183,846,000 円	187,649,874 円
支出	人件費	151,149,575 円	154,841,742 円
	事業費	18,560,000 円	18,560,000 円
	事務費	6,950,000 円	6,950,000 円
	本部経費	1,630,000 円	1,630,000 円
	その他支出	2,000,000 円	2,000,000 円
	計	180,289,575 円	183,981,742 円
収支差額		3,556,425 円	3,668,132 円

資料5-1 足立区立竹の塚北保育園指定管理者選定結果集計表(第一次審査)

令和6年7月31日実施

		配点	三樹会	H法人	I法人	J法人	
1 事業計画・保育園運営		700	527	494	473	449	
(1)保育園運営	ア	保育園の運営方針や保育理念が的確である。年間計画が適切である。	70	56	49	46	46
	イ	運営施設に対する法人本部の支援体制が整っている。	70	51	52	44	44
(2)保育課程	ア	年齢別に発達過程を踏まえた保育のねらいや内容の記載が適切である。	70	54	48	53	53
	イ	食育計画・保健計画のねらいや具体的な内容の記載が適切である。	70	56	47	55	51
	ウ	乳児と幼児の年間指導計画のねらいや内容が適切である。	70	56	56	49	46
(3)幼児教育・保育	ア	足立区教育・保育の質ガイドラインを踏まえ、教育・保育の質の向上のための取組みが提案されている。	70	56	45	45	41
	イ	法人が考える幼児教育の取組みについての提案に具体性や工夫がある。	70	54	49	44	38
(4)地域との連携		地域との交流及び、地域の環境や人材等の資源を活用した保育の取組みに工夫がある。	70	56	47	43	45
(5)引継ぎ保育	ア イ	募集要項の内容にそった引継ぎ期間や職員配置に工夫がある。 移行開設準備経費についての有効な経費の使い方の提案がある。 ※ 引継ぎ保育の必要がない場合(現在の運営事業者)は基準点とする。	70	42	53	47	43
(6)自治体の指導検査の結果		指導検査の指摘事項がない。(指摘事項があった場合は、指摘事項の内容によって評価する。軽度な場合や改善があれば基準点とする。) ※ 指導検査を受けていない場合は基準点とする。	70	46	48	47	42
2 保育サービス		350	266	256	253	226	
(1)特別保育事業		産休明け保育・延長保育・年末保育・発達支援児保育・乳幼児すこやか相談の実施に当たって工夫がある。	70	53	50	45	43
(2)家庭への情報発信		日常的な連絡やお知らせの情報提供を発信する目的が明確で、わかりやすい表現になるよう工夫している。	70	52	55	56	46
(3)保護者との連携		保護者と保育園が連携して行う取組みは、子育て支援や親同士の仲間作りにつながる工夫がある。	70	54	49	51	44
(4)苦情対応の体制		苦情対応の仕組みが的確である。	70	52	54	50	45
(5)第三者評価制度	ア イ ウ	評価の内容から園運営が充実していることが読み取れる。 受審結果の活用方法が的確である。 第三者評価受審に対する考え方が的確である。	70	55	48	51	48
3 職員管理		420	293	283	283	265	
(1)職員の採用計画、職員配置及び就業環境	ア	職員の新規採用については、実現可能で的確である。	70	50	50	51	45
	イ	職員の人件費が、支出全体に占める割合や個々に支払う金額としての的確である。	70	44	44	43	43
	ウ	職員の配置計画が適切であることに加えて、保育の質を向上するための処遇改善など、人材を確保する工夫がある。	70	49	46	49	51
(2)人材育成	ア	人材育成計画に基づいた方針や、社会人としての育成についての考え方が的確である。	70	49	48	48	43
	イ	保育士の質の向上にむけた研修の計画が的確である。	70	50	48	48	46
(3)職員の健康管理	ア イ ウ	日々の健康チェックに努めている。 職員の健康増進のための工夫がある。 職員の健康管理や健康に関する研修が計画的に工夫されている。	70	51	47	44	37

4 危機管理		840	611	598	572	564	
(1)施設整備等の安全管理、事故防止	ア イ	通常の保育の中で園児が安全に生活できるように、施設の点検、安全管理が適切である。 子どもの安全教育等についての計画が適切である。	140	104	100	93	100
(2)避難訓練	ア	災害時における職員の役割分担や共通確認すべき事項が的確である。	70	55	49	51	47
	イ	年間避難訓練計画において、計画にねらいや災害の種別、発生時刻、発生場所等をバランスよく工夫して設定している。	70	54	47	52	51
(3)不審者訓練		不審者対応訓練を計画的に実施し、子どもの安全確保や不審者侵入の体制が整っている。	70	51	51	48	49
(4)事故発生時の対応、連絡体制等		事故防止のための対策や発生時の初期対応、その後の手順が的確である。	140	90	102	96	94
(5)災害対策	ア	大災害時における園児の避難方法や安全確保が的確である。	70	52	50	47	47
	イ	保護者にむけて、園児の避難方法や連絡方法、帰宅困難時の対応についての情報提供を工夫している。	70	53	54	47	47
(6)虐待への対応		児童虐待防止の取組みが的確である。	70	52	55	51	46
(7)個人情報保護		個人情報取扱マニュアルが整備され、個人情報保護対策が的確である。	140	100	90	87	83
5 園児の健康管理		490	347	361	332	306	
(1)医療機関との連携、園児の健康管理	ア	日常の健康管理や医療機関との連携で、園児の健康管理が的確である。	70	49	47	49	46
	イ	乳幼児突然死症候群の予防と対応についての考え方及びチェック体制が的確である。	70	45	50	53	46
(2)衛生管理		衛生管理や感染症マニュアルの内容が的確である。	70	49	52	47	44
(3)給食	ア	季節感や栄養バランスを考えた献立となっている。	70	52	52	50	49
	イ	食育の取組みは、食材や楽しく食べることへの関心等に工夫がある。	70	55	51	49	50
	ウ	延長保育で夕食が必要な園児への提供内容に工夫がある。					
(4)食物アレルギー児への対応		食物アレルギー児対応マニュアルに沿った対応が適切である。	140	97	109	84	71
6 経営の安定性（経費に関すること）		700	616	440	424	426	
(1)安定性		財政的なリスクが少なく、保育サービスの提供のための保育内容充実や職員体制、研修が、経費の中で実施できる(財務診断結果を反映)。	280	280	168	168	168
(2)収益性		運営能力が良好で経営能力が高い。(資料:経営評価書)	210	171	139	128	128
(3)経営効率		効率的・効果的かつ計画的である。(資料:経営評価書)	210	165	133	128	130
小 計		3,500	2,660	2,432	2,337	2,236	
7 加点項目			0	48	0	0	
(1)区内事業者加点(総得点の2~5%)			0	0	0	0	
(2)ワークライフバランス推進企業に認定(総得点の2%)			0	48	0	0	
第一次審査最終得点			2,660	2,480	2,337	2,236	
得点割合			76.0%	70.9%	66.8%	63.9%	

第一次審査の結果、総得点の6割を満たした上位3事業者が、
第二次審査の対象となった。

資料5-2 足立区立竹の塚北保育園指定管理者選定結果集計表（第二次審査）

令和6年8月6日実施

審査項目	配点	三樹会	H法人	I法人
1 施設運営の取組み、姿勢	2,100	1,620	1,460	1,430
(1) 保育事業方針が的確で、保育環境整備や保育内容に工夫がある。 (2) 指定管理園の園運営に対する法人の方針が的確であり、提案に実行性がある。 (3) 管理運営経費を、適切に支出する収支計画が立てられている。				
2 保育・教育の取組みの実行性	1,400	1,140	1,080	1,030
(1) 保護者が子どもの成長を確信して喜びを得られるための工夫があり、効果が見込まれる。 (2) 小学校との連携の取組みは、子どもの発達の連続性を意識している。 (3) 足立区教育・保育の質ガイドラインに沿った保育や幼児教育の取組みについての提案に具体性がある。 (4) 日ごろの保育に関する幼稚園、保育所、小学校等との連携に関する考え方が適切である。				
3 人材の確保・育成及び職員の管理の実行性	1,400	1,090	1,110	1,040
(1) 職員の新規採用計画及び人材確保策が実現可能であり、処遇改善等により就労環境の向上を図っている。 (2) 新人研修や人材育成研修による保育士の資質向上のための研修が計画的かつ適切である。 (3) 職場での保育実践や研修等を通じて保育の専門性を高めるとともに、共通認識を持つ工夫が適切である。 (4) 職員の自己評価や課題について、園長が職員指導をするしくみが適切である。 (5) 職員の健康管理や人事配置、ローテーションを考慮し、円滑な園運営に反映させる考えが適切である。				
4 危機管理対応の実行性	1,400	1,010	970	950
(1) 事故や災害発生時の対応が的確であり、提案に実効性がある。 (2) 虐待防止マニュアルが整備され、虐待への対応及び考え方が適切である。 (3) 個人情報取扱マニュアルが適切に運用され、個人情報保護対策に実効性がある。 (4) 食物アレルギー児対応マニュアルが整備され、医療機関と連携した対応が考えられている。				
5 園長予定者ヒアリング＝園長の適性や姿勢	2,100	1,770	1,400	1,590
(1) 保護者からの相談や苦情内容の論点整理をし、的確かつ誠実な対応ができる。 (2) 園運営に対する熱意と意欲があり、倫理観に裏付けられた人間性や専門知識をもって職員指導ができる。 (3) 災害、事故、疾病等に適切な対応ができる危機管理能力がある。				
6 既存園の实地調査	2,100	1,547	1,617	1,358
保育環境・保育内容・衛生管理・安全管理が適切である。				
合計点【A】	10,500	8,177	7,637	7,398
7 減点項目【B】 （事故等の性質や再発防止策の実施状況）	(減点割合)	0.0%	-3.0%	0.0%
		0	-32	0
第二次審査最終得点【A】－【B】	10,500	8,177	7,605	7,398
得点率		77.9%	72.4%	70.5%

第二次審査の結果、最も得点の高かった「社会福祉法人三樹会」が指定管理者選定候補者となった。

資料5-3 指定管理者候補者の概要

1 指定管理者候補者の概要

団体名（代表者名）	社会福祉法人三樹会（理事長 細野 智樹）
主たる事務所の所在地	埼玉県さいたま市南区鹿手袋四丁目17番22号
設立年月日	平成17年3月3日
目的	1 保育所の経営 2 放課後児童健全育成事業の経営 3 一時預かり事業 4 地域子育て支援拠点事業 5 小規模保育事業の経営
運営実績	認可保育園 15カ所 東京都認証保育所 1カ所 小規模保育室 1カ所 学童保育室 6カ所などを運営
区内における運営施設	保育園ミルキーウェイ竹の塚（東京都認証保育所） 足立区立竹の塚北保育園（公設民営）
区内保育園における指定管理の実績	足立区立竹の塚北保育園 平成28年4月1日～令和8年3月31日（10年間）
他自治体の保育園における指定管理の実績	江東区立亀戸第四保育園 平成22年4月1日～平成27年3月31日（5年間） 平成27年4月1日～令和2年3月31日（5年間） 令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間） 荒川区立しおいり保育室 平成25年4月1日～平成29年3月31日（4年間）

2 職員平均継続年数及び平均給与

(1) 平均勤続年数（各年4月1日時点）

平成26年	令和6年
約2年4か月	約3年4か月

(2) 平均給与（月額）

種別	平成25年	令和5年
管理職	434,956円	445,831円
常勤職員	203,180円	279,091円
非常勤職員	144,750円	192,351円
短時間労働者 （時給制）	820円	1,028円

※ 埼玉県の最低賃金基準は平成25年10月19日時点で785円、令和5年10月1日時点で1,028円となっており、いずれも基準以上となっている。

資料5-4 保育所運営方針及び年間収支計画の概要

1 保育所運営方針の概要

(1) 保育理念

子育てをしている人たちが安心して園に集まり、地域も元気に楽しくなるような園を目指す。

(2) 保育目標

ア 優しく思いやりのある子

イ 考える子

ウ 元気いっぱい遊べる子

(3) 目指す保育園像

ア 保護者が安心して子どもを預けることのできる保育園

イ 子どもが喜んで登園する保育園

ウ 保育者が楽しんで保育することのできる保育園

2 年間収支計画の概要

		令和8年度 (運営初年度)	令和12年度 (運営5年度)
収入	指定管理委託料	202,000,000円	202,000,000円
	その他利用料収入等	3,741,000円	3,741,000円
	計	205,741,000円	205,741,000円
支出	人件費	151,640,000円	156,640,000円
	事業費	26,249,000円	26,249,000円
	事務費	7,454,000円	7,454,000円
	本部経費	9,000,000円	9,000,000円
	その他支出	0円	0円
	計	194,343,000円	199,343,000円
収支差額		11,398,000円	6,398,000円